

自家用電気工作物使用開始届出書

令和〇年〇月〇日

関東東北産業保安監督部長 殿

住 所 埼玉県さいたま市中央区新都心 1 - 1
 氏 名 電力安全株式会社
 代表取締役 関東一郎

次のとおり自家用電気工作物の使用を開始したので、電気事業法第 5 3 条の規定により届け出ます。

電気工作物を設置する事業場の名称及び所在地	事業場の名称 電力安全株式会社 さいたま事務所 事業場の所在地 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 - 2
電気工作物の概要	需要設備 最大電力 1 3 0 5 kW 受電電圧 6 . 6 kV 非常用予備発電装置 電圧 2 0 0 V、出力 2 0 0 kW 産業保安監督株式会社 から譲り受け (借り受け)
ばい煙(騒音・振動)発生施設の概要	①ばい煙発生施設の種類の <u>ディーゼル機関</u> (※ガスタービン、ディーゼル機関等の別を記載) ②常用・非常用の別 常用 ・ <u>非常用</u> ③原動機出力 <u>2 2 4</u> kW ④個 数 <u>1</u> 台 ⑤燃料燃焼能力 <u>5 6 . 2</u> l/h ⑥燃料の種類 <u>A重油</u> ⑦設置年月 <u>平成 2 6 年 4 月</u> ※台数が多い場合は別紙にて添付可能
使用開始年月日	令和×年×月×日

連絡先	0 4 8 - 6 0 0 - 0 3 8 8 電力安全課
受電電圧及び、当該事業場の電気主任技術者について (該当するものに○を記入下さい)	受電電圧： 低圧 <u>6.6kV</u> 22kV ・ 66kV ・ 154kV 電気主任技術者： 自社 管理会社 (常駐) <u>外部委託</u> 以下の記入もお願いします 電気管理技術者名 (関東 二郎) 電気保安法人名 ()

- (備考) 1. 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2. 代表者の押印は、省略可能。
 3. 「ばい煙(騒音・振動)発生施設の概要」欄は、ばい煙(騒音・振動)発生施設に該当する自家用電気工作物がある場合のみ記載して下さい。
 (記載例は、ばい煙発生施設の場合の例です。その他の施設の場合は、事前にご相談下さい。)